



# 輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

## やさしさの原点 「相手を知ることから」

### ～高齢者疑似体験～



27日、5年生（1組）が福祉教育出前授業として「高齢者疑似体験」を行いました。今回の授業は、子どもたちに、人道の精神（やさしさ、思いやりの心）を醸成することを目的に実施しました。しかし、やさしさ、思いやりの心をもつといてもなかなか難しいことです。その第一歩は、まず「相手の状況を理解すること／想像すること」ではないかと考えます。今回は、高齢者の「疑似体験」を通してが子どもたちになかなか想像することが難しい高齢者の生活について考えてほしいと言う願いから授業に至っています。講師は、二本松市社会福祉協議会様、福島県社会福祉協議会様にお申し込みしました。お忙しい中ありがとうございました。

子どもたちは、年齢を重ねると不自由になってくる事柄について学んだ後、実際にどのような感覚になるのかをヘッドホンをつけて音を聞こえにくくしたり、間接におもりをつけ曲がりやすくしたり、手袋をして動きにくくしたりしてみたり、階段の上り下りやはさみを使うなど実際の生活場面も経験してみたりもしました。来週は2組が実施する予定です。



## 縦割りVS（ボランティア・サービス）活動

### ～きれいな環境をみんなの手で～

今年度、北小は VS（ボランティア・サービス）活動に力を入れようとしています。これまで何度か VS 活動については紹介していますが、いつもの清掃のように決められた場所をきれいにするのではなく、自分たちで気づいた場所を、自分たちの手できれいにしようという活動です。子どもたちの主体性を大事にする取組です。



26日は、縦割りの VS 活動でした。1年生から6年生までのいつもの清掃班での活動ですが、きれいにする場所もやり方も自分たちで決めて行う活動であり、いつもより熱心に取り組んでいるようにも見えました。窓拭きや水道場の清掃、階段掲示板の上の水拭きなど普段なかなか手の届かないところによく気がついて活動していました。

**保護者の皆様からの声をお待ちしています。**

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または [assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp](mailto:assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp) まで）

..... 切 り 取 り 線 .....